

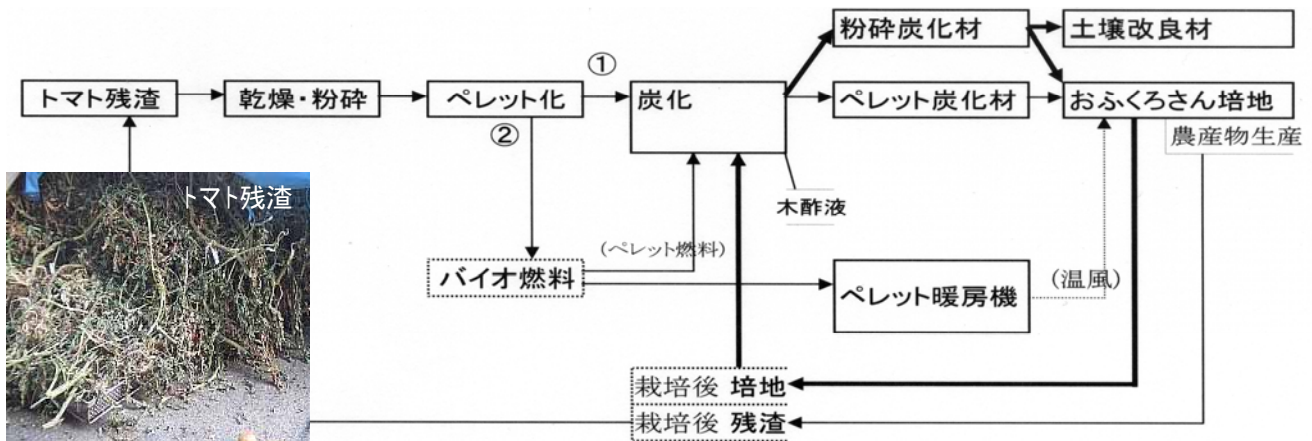
農業作物残渣炭化処理と炭化製品を使用した植物栽培リサイクルシステム構築のための調査研究

昨年夏より「平成19年度愛知県循環型社会形成推進事業費補助事業」の「循環ビジネス事業化検討事業（先導的なりサイクル事業の事業化検討）」を得る事ができ、調査研究を進めて参りましたが、このたび最終報告書を提出致しましたので、その概要をお知らせ致します。この補助は農水部ではなく環境部が扱う環境問題（地球温暖化ガス排出削減）に貢献すべきもので、下図の様に、まず栽培終了後の根茎葉を切断乾燥後に、

粉碎して水分を飛ばして圧縮・成型したペレットを作ります。そのペレットを炭化炉で炭にして作物栽培用培地や土壤改良材に、重油の代わりに炭化炉や温室暖房機の燃料に、として再利用するというものです。暖房機などはペレット仕様になりますが、導入に際しては7月より農水省「先進的加温システムモデル導入事業」の補助対象にもなるようです。地球温暖化ガス(炭酸ガス)排出削減については、そもそも大気

中の炭酸ガスを吸収して出来た作物体ですので、それを燃やして炭酸ガスが排出されても元に戻るのであって大気中の炭酸ガスを増加させている訳ではありません（カーボンニュートラルといいます）。  
“作物残渣を再資源化して再利用する。これを繰り返す。”このリサイクルシステムの事業化の可能性が確認できたので、今後は事業化に向けて取り組んで参ります。

(総務部 赤林智)



ふるさと農林水産フェア・春

恒例となっております「ふるさと農林水産フェア・春」が5月3～5日名古屋栄の久屋広場で行われました。30を越えた今年一番の気温の野外で、活菜・おふくろさんの紹介販売を行いました。また芸農界のメンバーもそれぞれの商品販売を行いました。暑く、また場所も以前とは異なっており、人出は若干少なかった様ですが、大勢の方と直接対話する事ができ有意義なイベントでした。「ふるさと農林水産フェア・秋」も予定されております。お近くの方は是非お越し下さい。